

# 伊江小学校4年生 福祉体験学習

～実体験での「気づき」について考える～

実施日：令和6年2月1日(木)

福祉教育の一環として車いす・アイマスク・白杖の体験を実施しました。この学習は、自ら不自由な状況を経験することにより「相手を思いやる気持ち」や、相手の立場になって物事を考える「きっかけをつくる」ことを目的としており、児童らにはそのことを踏まえて体験をしてもらいました。



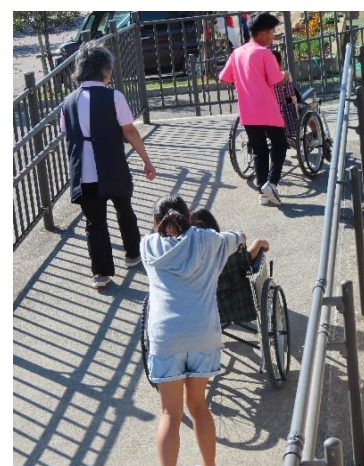
白杖・車いすについての基本説明をきちんと聞いたあと、実際に体験していきます！



坂道 🍃 ファイトー！！



不安を与えないよう慎重に



みんな真剣です 🍌



状況を伝えながら歩きます



信頼関係が大切 🍀



周りに何があるかを事細かに伝えます

普段は慣れた道でも、障がい当事者として体験すると怖いと感じたこともあったと思います。その理由と介助者としてのよい対応は、今回の目的である**相手の立場になって物事を考える**ことで見えてくると思います。